

さんがんがいしょう

酸眼外傷

【酸眼外傷とは. . .】

酸が目に入って、角膜や結膜がおかされる病気です。視力が落ち、目の痛み、コロつきが起こります。

【治療】

すぐに、目をよく洗います。その後、角膜を保護するための目薬と、感染を予防するための目薬をさします。

【経過】

酸は目の表面の蛋白と結合して水にとけなくなるため、目の表面が白く濁っても、たいていの場合、1週間ほどするとあとかたなしに治ります。

日帰り白内障手術施設

眼科 中橋クリニック



7 5 2 - 8 8 1 8